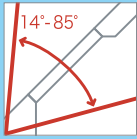


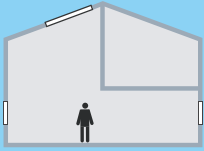
FS SR スチール補強天窓



2.5寸以上



外観: アルミ デニッシュグレー



内観: SUS304 2B(表面研磨なし)



▶ 通常のガラス ▶ Neat®ガラス

製品情報

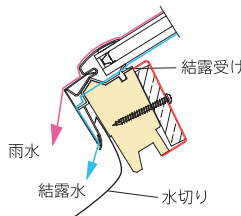
断熱性の高い木製枠をスチールで補強したフィックスタイプ。「30分耐火の屋根」を求められる建物に光を届けるべくカスタマイズした天窓です。

装備 Neat(R)ガラス(標準) ※型板網入りガラスを除く
専用水切り(別売)

勾配 2.5寸以上 (14° - 85°)

- ※販売地域は、北海道・沖縄を除く地域となります。
- ※防火設備認定品ではありません。
- ※耐火・準耐火への適用判断は各地域の行政/申請機関にご確認ください。
- ※FS専用ブラインドの取付はできません。
- ※C01、M25、M02、M04サイズ限定。
- ※ステンレス枠は結露を起こしやすいため、室内の湿度を抑え、天窓周辺の換気が十分に行えるようにしてください。
- ※網入りガラスの熱割れ、ガラスや窓枠の結露は保証対象外となります。

万一の結露でも安心



製品保証



20年保証
ガラスシール
内部結露

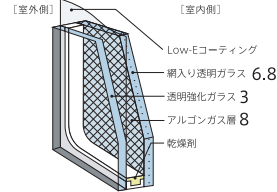
10年保証
雨水浸入・水切り

保証・アフターメンテナンスについて
詳しくはウェブサイトをご確認ください。

ガラス

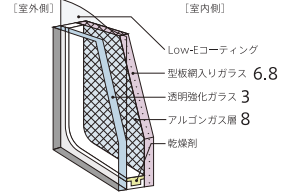
網入り透明強化複層ガラス

遮熱・断熱・強化 3028



型板網入り強化複層ガラス

遮熱・断熱・強化 3035



室外側には、普通ガラスの3~5倍の強度を持つ強化ガラスを標準装備。室内側には、割れても破片が飛び散らず、安全性の高い合わせガラスや網入りガラスを選択できます。安全性・防犯性にすぐれたガラスになります。

項目	3028	3035
日射侵入率% (日射熱取得率:η)	29(0.29)	29(0.29)
UVカット率 %	96	96
ガラス熱貫流率 W/m ² ·K	1.7	1.7
本体熱貫流率 W/m ² ·K	2.21	2.21

日射侵入率は国立研究開発法人建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「開口部の垂直面日射取得率」に基づきます。 ※2022年4月現在の試験値です。最新の試験値はウェブサイトをご確認ください。

項目	等級と対応値
耐風圧性	S-6※1
気密性	A-4※1
水密性	W-5※1
断熱性	H-5※2

●ベターリビングつくば建築試験研究センターおよび、建材試験センター実測値

※1 JIS A 4706 (平均風速66.9m/s・最大瞬間風速34.6m/s・降雨量240mm/hに相当)

※2 JIS A 4710 (K=2.33W/m²·K以下)

設計仕様

規格サイズ		FS SR C01	FS SR M25	FS SR M02	FS SR M04
取付可能勾配※1		14 - 85°	14 - 85°	14 - 85°	14 - 85°
外枠外のり寸法	W×H (mm)	546×695	776×547	776×775	776×975
野地開口寸法	mm	546×695	776×547	776×775	776×975
採光面積 (E×F)	m ²	0.25	0.29	0.44	0.57
正味重量 FS 3028	kg	16	19	23	28
限界積雪量3004※3	cm	200/300	185/278	143/215	95/143
限界積雪量3028※3	cm	136/204	125/188	96/144	63/95
限界積雪量3035※3	cm	100/150	92/138	70/105	45/68

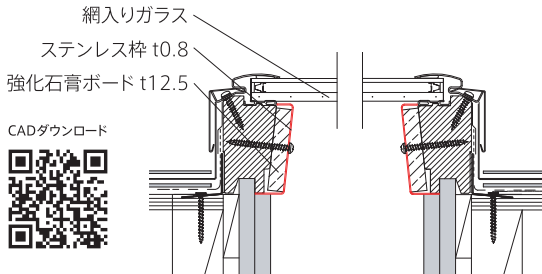
※1 ただし、屋根材により制限があります。

※2 採光面積は標準納まりを基に計算されています。内装仕上がりによって異なります。

※3 0~5.5寸(0~30°)で設置した場合の限界積雪量(積雪単位重量 3kg/m²·cm左/2kg/m²·cm右)

天窓の防火における扱い

天窓(トップライト)の防火における扱いに関して、建築基準法上、明確な規定はなく、法令などに基づく規格・試験方法・認定等が現状定められていないため、判断は行政の主事等に委ねられています。
H12年建告第1399号第五(三)「鉄材(ステンレス)で補強された網入りガラス」に対応しています。



参考 <天窓(トップライト)の防火および耐火上の考え>

- ・トップライトは防火上、耐火上の点からみると「屋根」として考える必要がある。「外壁」の一部である防火設備の規定対象とはならない。
- ・防火地域および準防火地域以外の市街地の屋根については、法第22条に従い不燃材で仕上げる必要がある。
- ・耐火建築物または準耐火建築物であることを求められる建築物の場合は、主要構造物である屋根として30分耐火を満たす必要がある。
- ・準防火地域の木造3階建ての天窓はイ準耐(30分耐火の屋根)と同じ扱いになります。

準防火地域			その他の市街地	
4F~ (または1500㎡を超える建物)	3F (または500㎡を超える建物)			
新防火地域 ※注1				
4F~ (または500㎡を超える建物)	1~3F		1F~2F	1F~
防火地域				
3F~ (または100㎡を超える建物)	1~2F			
耐火建築 屋根(屋根開口部)	準耐火建築(イ準耐、ロ準耐1延焼あり) 屋根(屋根開口部)	準耐火建築(ロ準耐1延焼なし、ロ準耐2) 屋根(屋根開口部) ※注2	法第22条指定 屋根(屋根開口部) ※注2	
30分耐火の屋根 例示仕様:鉄材で補強されたガラスブロック若しくは網入りガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」		屋根を不燃材で葺く ただし、網入りガラスが指定される場合あり		
【申請根拠】 鉄材で補強された 網入りガラス でつくられた天窓		【申請根拠】 アルミとガラス(不燃材) でつくられた天窓		

FS SRスチール補強天窓

FSフィックスタイプ

専用水切り

スレート用

[EDL]

主に、スレート、カラーベスト等の屋根材用(厚さ8mm以下)
スレート連窓水切りあり



瓦用

[EDW]

主に、波瓦、S瓦、和瓦等、起伏のある屋根材用(厚さ8mm以上)
瓦用連窓水切りあり



鋼板上部水切り

[EDL TOP]

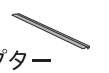
6寸未満に推奨、
主に、瓦棒葺きなど、起伏のない屋根材用



鋼板掴みアダプター

(FS本体に同梱)

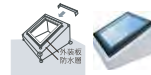
6寸以上や積雪地に
推奨、現場で板金を
かきしめる施工用



フラット 上部カバー

[ECR]

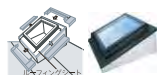
独自の寸法で立ち上げ台を
作成する場合(立ち上げ台
上部に別途防水が必要)



フラット フルカバー

[ECB]

弊社指定の立ち上げ台を
作成する場合(立ち上げ台
上部を笠木状にカバー)



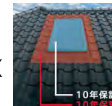
※M25、M02、S25は現場で加工が必要

スカイビューX

[SKY X]

スレート用または瓦用水切り
を併用することで、取り合い
についても10年保証します。

※鋼板上部水切りには対応しません。
※天窓本体と合わせてご注文ください。
※専用水切りが別途必要です。



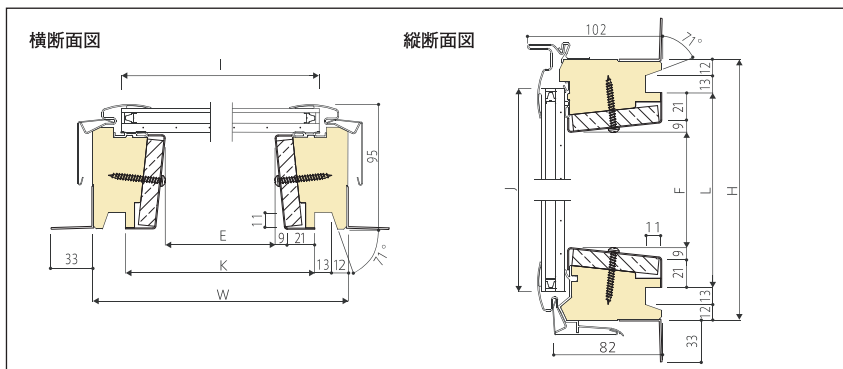
連窓水切り

スレート用、瓦用
様々な組み合わせの連窓
に対応します。



施工説明書 → QRコード

各部寸法



■主な仕様

- 主部材 外装板(アルミロールフォーミング成形:デニッシュグレー)、木枠(バイン材)
- 副部材 固定金具枠(亜鉛メッキ鋼板、粉体塗装)、ステンレス枠(ステンレス、強化石膏ボード)
- ガラス 高断熱・遮熱複層ガラス(外側/強化ガラス標準)
- 取付可能勾配 2.5寸以上
- 出荷形態 ガラス組み込み済み完成品
- 別売品 水切り

■各部寸法表 (FS SR)

単位: mm

規格番号	W	H	E	F	I	J	K	L
C01	546	695	435	584	502	651	496	645
M25	776	547	665	436	732	503	726	497
M02	776	775	665	664	732	731	726	725
M04	776	975	665	864	732	931	726	925